

ViEW2020 ビジョン技術の実利用ワークショップ

「ビジョン技術 with 激流」

<http://www.tc-iaip.org/view/2020/>

日時: 2020年12月3日(木), 4日(金)

会場: パシフィコ横浜 アネックスホール

(〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1)

ViEWは、その名の通り、画像処理とその応用技術の実利用化に関するワークショップです。1989年以降、外観検査をはじめとした画像処理技術の産業応用を根幹に据えながらも、時代の要請に呼応して応用対象を貪欲に拡大し、極めて幅広い分野を網羅しております。毎年12月初旬に横浜の地で開催され、約100件の講演に対し、500名を大きく超える皆様にご参加いただいております。

昨年末から始まったCOVID-19の流行の影響で、日々の生活が大きく変わってきています。これらの変化の一部は不可逆的であり、これをきっかけに世の中が大きく変わるという説もあります。脅威が指摘されてきたパンデミックに対する備えが十分だったとは言えませんが、蓄積されてきた技術の進歩が、この危機を乗り越え新しい社会を作るための基盤となっていくことは間違いありません。一方、社会を大きく変えるかもしれない「不都合な真実」はパンデミックだけではありません。自然災害や環境問題はもとより、高齢化や人手不足、インフラの老朽化など、これまで指摘されながら十分に対応されていない社会的な課題は数多くあります。これらにより激しく変わろうとする世の中に、画像技術でどのように立ち向かっていけるのか？どのような画像技術が必要でどれくらいできているのか？について広く議論できる場の提供を企図し、「ビジョン技術 with 激流」というテーマを設定しました。

一方、私たちのワークショップの開催も、パンデミックと行動変容の影響は避けられません。人の集まりを避けるため、年初より多くのイベントがオンライン開催となっており、その利便さを実感している方も多いかと思えます。ViEWというワークショップでは、発表者や参加者の皆様の刺激となる議論を大事にするべきだと考えております。オンラインを中心に、フェーストウフェースに負けないような、物理的な距離ではなくコミュニケーションを密にした新しいVIEWのスタイルの構築を目指します。なお、今後のパンデミックの動向によっては、臨機応変にオンラインのみの開催に対応することを、付け加えておきます。産・官・学の研究者、技術者のみならず、画像処理とその応用技術の実利用に関心をお持ちの全ての方々からご講演の申し込みを頂くことを、心からお待ち申し上げます。

今回は、特別講演に、アルス・エレクトロニカなど世界的なメディアアートイベントでご発表をされている迎山和司先生(公立ほこだて未来大学)をお招きし、「with 激流」時代におけるアートとテクノロジーの接点についてご講演いただきます。

本ワークショップでは、全セッションをシングルトラックで構成しております。参加者全員が全ての講演を聴講・議論することで、最新の情報を効率よく共有できることが大きな特徴です。また、セッションは、インタラクティブ、オーラル、基調講演、特別講演などで構成する予定です。なお、オーラル発表の方にもインタラクティブセッションにて発表いただき、参加者と活発な意見交換をしていただきます。また、優秀な発表に対して研究奨励を目的に、一般を対象とした「小田原賞」、若手研究者を対象に限定した「若手奨励賞」をそれぞれ授与しております。

- 講演申込: 2020年9月11日(金) / 採択通知: 2020年10月2日(金) / 原稿提出: 2020年10月23日(金)
- 申込先: ViEW2020 ホームページからお申し込み下さい。 <http://www.tc-iaip.org/view/2020/>
- 募集セッション: インタラクティブセッション および ハイブリッドセッション
- スコープ: ワークショップの募集する対象分野を示します。ただし、応募対象はこれらに限られるものではありません。

対象分野	キーワード
OS1 基礎・基盤	画像処理アルゴリズム, パターン認識, 機械学習, 深層学習, ビッグデータ, 認証, 三次元計測
OS2 産業応用	検査, 計測, ロボット, 監視, 医療, 介護, 効率化, 人手不足対策
OS3 メディア・映像	映像処理, メディア処理, 感性画像処理, VR, AR, ヒューマンインタフェース, エンターテインメント, スポーツ
OS4 農林水畜産業	農業, 林業, 水産業, 畜産業
OS5 社会インフラ	防災, 上下水道, 医療, 物流, 通信, 電力, 鉄道, 道路, 交通, 自動運転, スーパーシティ

- 主催** 公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会
- 共同企画** 大規模環境の3次元計測と認識・モデル化技術専門委員会(精密工学会), 非整備環境におけるセンシングとAI技術調査専門委員会(電気学会), スマートビジョン技術の社会浸透化協同研究委員会(電気学会), パターン計測部会(計測自動制御学会), 製造工程検査部門(日本非破壊検査協会)
- 協賛** 電気学会, 計測自動制御学会, 情報処理学会, 日本ロボット学会, 電子情報通信学会, エレクトロニクス実装学会, センシング技術応用研究会, 日本電気制御機器工業会, 日本非破壊検査協会, 画像センシング技術研究会
- 同時開催** 国際画像機器展(12月4, 5, 6日) 連絡先: アドコム・メディア TEL: 03-3367-0571
- 実行委員会** 榎澤信(AGC:委員長), 明石卓也(岩手大:幹事), 榎本洗一郎(滋賀県立大:幹事顧問), 佐藤淳哉(岐阜大:幹事補佐), 永田毅(みずほ情報総研:幹事補佐), 門馬英一郎(日大:幹事補佐), 吉村裕一郎(千葉大:幹事補佐), 秋月秀一(中京大), 伊藤伸一(徳島大), 岩田健司(産総研), 海老澤嘉伸(静岡大), 後藤邦博(豊田中研), 斎藤英雄(慶應大), 笹谷聡(日立製作所), 佐藤雄隆(産総研), 清水毅(山梨大), 杉本麻樹(慶應大), 諏訪正樹(オムロン サイニクエックス), 高氏秀則(北海学園大), 高橋巧一(NEC), 塚田敏彦(愛知工大), 寺林賢司(富山大), 野村安國(ディスコ), 原田実(日立製作所), 林 純一郎(香川大), 廣瀬 誠(松江高専), 藤原伸行(明電舎), 森野比佐夫(ファースト), 山口友之(筑波大)
- プログラム委員会** 中島慶人(電力中研:委員長), 青木広宙(公立千歳科技大:幹事), 石山豊(NEC:幹事補佐), 浮田浩行(徳島大:幹事補佐), 齊藤剛史(九工大:幹事補佐), 早瀬光浩(豊橋創造大:幹事補佐), 広瀬修(住友化学:幹事補佐), 深井寛修(明電舎:幹事補佐), 藤原孝幸(北海道情報大:幹事補佐), 青木公也(中京大), 青木義満(慶應大), 青森久(茨城大), 青山正人(広島市立大), 石井明(香川大), 井尻善久(オムロン), 入江耕太(日立オートモティブシステムズ), 入江淳(ソニー), 岩藤那留(能美防災), 梅津信幸(茨大), 榎田修一(九工大), 大橋剛介(静岡大), 小野崎徹(ジェイテクト), 片岡裕雄(産総研), 加藤邦人(岐阜大), 川西亮輔(東京ロボティクス), 小谷信司(山梨大), 小林貴訓(埼玉大), 駒野日裕久(池上通信機), 小室孝(埼玉大), 子安大士(サムスン日本研究所), 佐藤洋一(東大), 菅野純一(ヴィスコ・テクノロジー), 高地伸夫(農研機構), 高橋悟(香川大), 滝本裕則(岡山県立大学), 田中敏幸(慶應大), 戸田真志(熊本大), 飛谷謙介(長崎県立大), 中野宏毅(日本 IBM), 中村明生(東京電機大), 西山正志(鳥取大), 橋本学(中京大), 羽田遼(徳島工技センター), 藤吉弘亘(中部大), 増田宏(電通大), 満倉靖恵(慶應大), 村松彰二(日立オートモティブシステムズ), 村瀬洋(名古屋大), 望月貴裕(NHK 技研), 山口修(東芝), 山口順一(香川大), 山下淳(東大), 山下隆義(中部大), 横田秀夫(理研)
- アドバイザー** 斎藤之男(芝浦工大), 石井明(立命館大), 岡昌世(元池上通信機), 原靖彦(日大), 興水大和(中京大), 金子俊一(北大), 山本和彦(岐阜大), 橋本周司(早稲田大), 坂上勝彦(産総研), 菅泰雄(慶應大), 梅田和昇(中央大), 渋谷久恵(日立製作所), 寺田賢治(徳島大)
- 組織委員会** 野口稔(日立ハイテクソリューションズ:委員長), 栗原徹(高知工科大:共同企画委員長), 谷口倫一郎(九大:共同企画委員長), 青山忠義(名古屋大), 浅野敏郎(広島工大), 姉崎隆(沖縄高専), 安部雄一(日立ハイテク), 恩田寿和(明電舎), 梶谷誠(電通大), 長門毅(富士通研), 三和田靖彦(YSCソリューション), 村上俊之(慶應大)
- お問合せ先** アドコム・メディア(株) 画像応用技術専門委員会事務局 「ViEW2020」係
〒169-0073 新宿区百八町2-21-27 TEL: 03-3367-0571 e-mail: iaip@adcom-media.co.jp